

北秋田市森吉山荘に係るサウディング型市場調査 インフォメーションパッケージ

- 1 施設の概要
- 2 経緯
- 3 事業実績
- 4 位置図
- 5 敷地内の施設配置
- 6 施設写真
- 7 リニューアル再稼働について
- 8 周辺観光施設位置図
- 9 周辺観光情報
- 10 観光客数推移
- 11 その他

1. 施設の概要

① 建物に関する情報

住所	秋田県北秋田市森吉字湯ノ岱14番地	
敷地面積	15,179.93 ㎡（借地13,954.93 ㎡）	
接道状況	県道比内森吉線309号、市道湯ノ岱線30102	
建物名	本館	新館
延床面積	1,389.23 ㎡	611.71 ㎡
1階床面積	756.95 ㎡	350.58 ㎡
2階床面積	632.28 ㎡	261.13 ㎡
築年	昭和52年（平成10年改築）	平成10年
階数	地上2階	地上2階
構造等	鉄筋コンクリート造	鉄筋コンクリート造
その他	【1 F】 フロント、ロビー、事務室、 宴会場、食堂、厨房、配膳室、 共用トイレ、従業員控室、機械 室、電気室 【2 F】 和室8畳×3部屋 和室10畳×3部屋 和室12畳×2部屋 和洋室9畳+ツイン×2部屋 洋室ツイン（ユニットバス付） ×6部屋 リネン庫	【1 F】 休憩室、浴室、サウナ室、 脱衣室、機械室 【2 F】 和室8畳×6部屋 洋室シングル×2部屋 リネン庫

② 供給に関する情報

	状況
館内電気	無し（新規契約必要）
給水1 給水2	無し（送水用ポンプ用の給電は館内と共通） 無し（汲上送水ポンプ用の新規電気供給契約必要）
ガス	無し（プロパンガスの新規契約必要）
排水	有り（浄化槽）
電話	無し（新規契約必要）
温泉水	無し（源泉からの温泉引き込み無し）

③ 土地に関する情報

本施設の敷地には複数の個人による所有地を含み、北秋田市が土地所有者と定期賃貸借契約を締結しています。

④ 本施設の現況図面

本施設の現況図面は別紙2に示します。

2. 経緯

昭和52年度	秋田県が国民宿舎として開設
平成11年度	秋田県から旧森吉町（現北秋田市）へ譲渡し、委託方式により運営
平成21年度	指定管理者制度による運営開始
令和3年度	市直営による運営に切り替え
令和4年度	4月1日から休館 12月に本施設の譲渡先公募を実施（応募なし）
令和5年度	12月に本施設の譲渡先再公募を実施（応募なし）
令和7年度	10月にサウンディング型市場調査を実施

3. 事業実績

① 利用者数

	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度
日帰り利用	4,612人	4,451 人	3,429 人	3,219 人	3,012 人
宿泊	4,768人	4,534 人	4,474 人	4,248 人	3,035 人
合計	9,380人	8,985 人	7,903 人	7,467 人	6,047 人

② 事業収支

	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度
収入	56,405 千円	50,632 千円	55,056 千円	63,191 千円	21,021千円
うち指定管理料	1,000 千円	1,000 千円	1,000 千円	1,000 千円	—
支出	56,189 千円	50,539 千円	55,254 千円	63,346 千円	39,947千円
差引	216 千円	93 千円	▲198 千円	▲155 千円	▲18,926千円

運営状況

■ 供用時間

【宿泊室】

午後4時から翌日の午前10時まで

【温泉浴場】

午前10時から午後5時まで

■ 宿泊料金 1人あたり1泊2食

【H29年度～R2年度】

7,000 円～12,000 円（消費税、入湯税別）

【R3年度】

9,400 円（入湯税別）

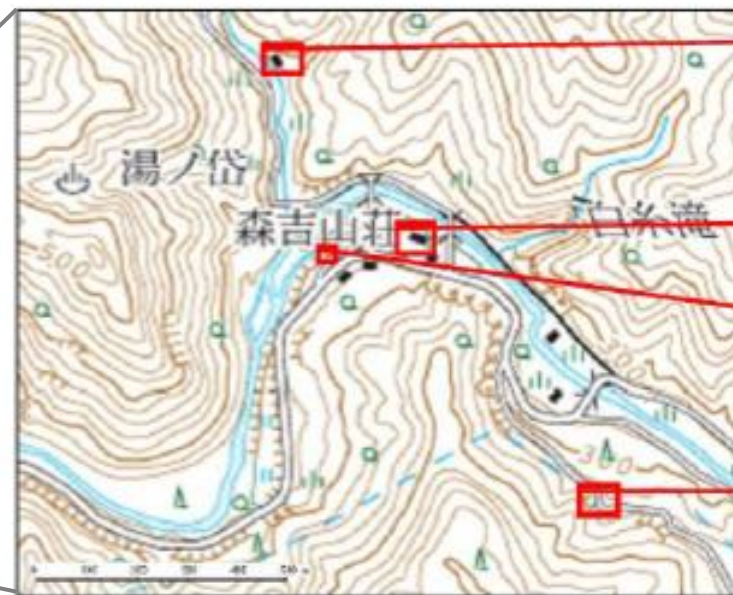
■ 入浴料

大人（中学生以上） 500 円

小学生 250 円

H29年度～R2年度は指定管理制度を導入。
R3年度は市の直営に戻し、R4年度以降休館。

4. 位置図



森吉山温泉 小さな森の湯

森吉山荘（本施設）

給水施設

取水井敷

【アクセス】

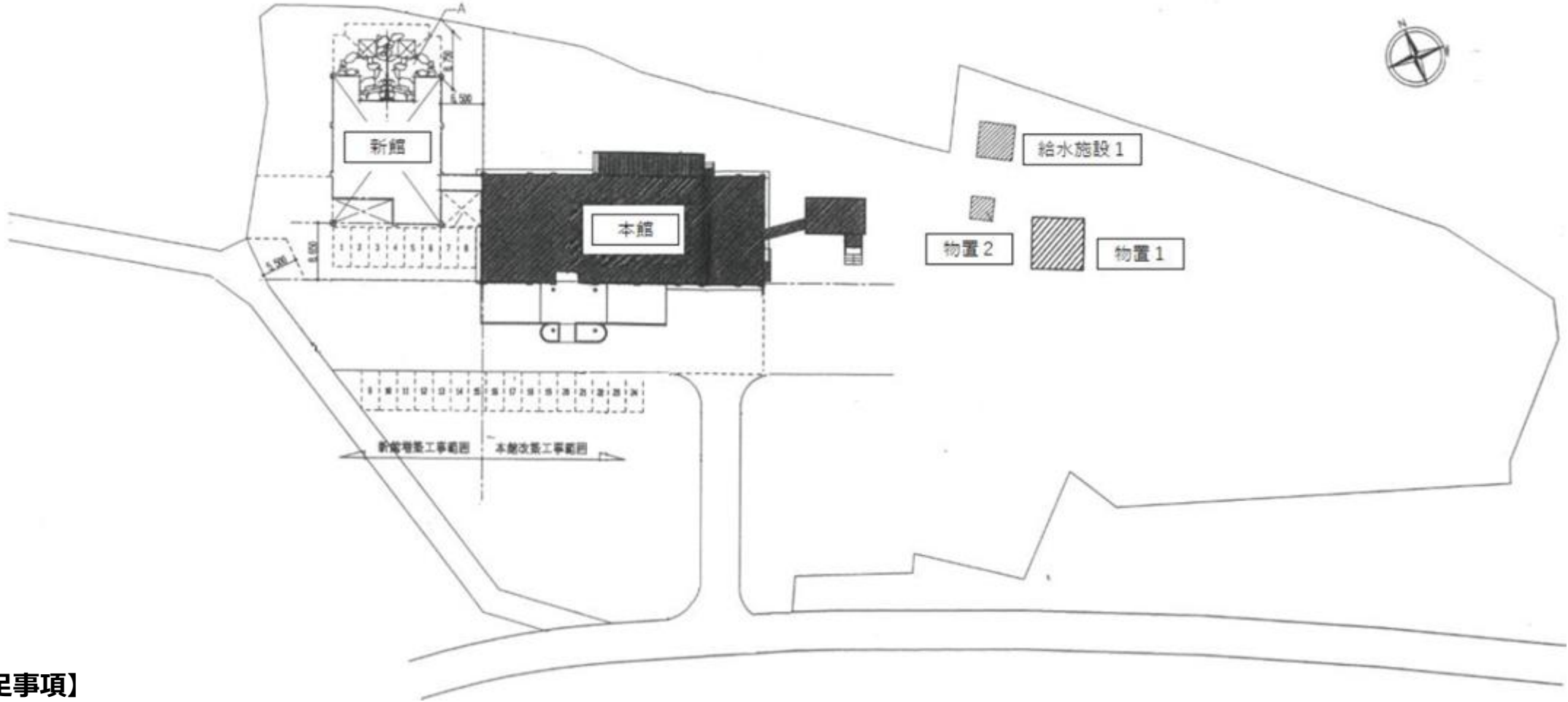
鉄 道：秋田内陸縦貫鉄道阿仁前田温泉駅より車で30分

飛行機：大館能代空港より車で50分

自動車：秋田自動車道鷹巣ICより車で50分

- 現状は施設内に50台分の駐車場があります。
- 大館能代空港や秋田内陸線と森吉山を接続する周遊乗合タクシー（森吉山シャトル：要予約）を運行しています。

5. 敷地内の施設配置



【補足事項】

- 敷地内の未利用空地も利用可能です。
- 利用において、建物など堅固な工作物の設置を行う場合は、北秋田市の承諾が必要になります。
- 移動可能な簡易施設（キャンプのテント等）の設置は可能です。
- 敷地境界の北側に小又川が流れておりますが、川と敷地境界の間は民有地のため利用できません。

6. 施設写真



左：外観（稼働時）、右上：ロビー（現況）、右下：客室（現況）

7. リニューアル再稼働について

- 本施設の一部（特に給排水や電気設備）は経年劣化が進んでおり、設備更新を含むリニューアルが必要です。
- 本館については市の費用負担によるリニューアルを予定しています。現時点でのリニューアルイメージ図面を別紙3に示します。
- 新館については市によるリニューアルの予定はありませんが、事業者自らの費用負担による新館のリニューアル提案は妨げません。
- なお、源泉から本施設への分湯はできないため、新館の温泉施設には引泉できません。

8. 周辺観光施設位置図



花の百名山として知られる森吉山（標高1,454m）に位置する本施設は、これまで多くの登山客や釣り客に利用されてきました。

周辺には、太平洋湖、森吉山ダム、小又峡等の自然を満喫できる観光拠点が点在しています。また、森吉山の原生林と一枚岩盤の溪流が楽しめる小又川流域は、中級・上級者向けの溪流トレッキングコースとしても人気です。

詳細は「森吉山登山マップ」をご確認ください。

<https://www.city.kitaakita.akita.jp/archive/p14101>



9. 周辺観光情報



＜太平湖小又峡 シャトルタクシー船＞

湖水開きから10月の紅葉シーズンまで運航し、自然豊かな人造湖・太平湖から秘境・小又峡へと案内します。



＜小又峡・小又川流域＞

小又峡は、森吉山の原生林で大小の滝からなる一枚岩盤の溪谷が有名です。県の名勝天然記念物であり栈橋から1.9kmの登山道があります。



＜山人平＞

森吉山山頂の北東、標高1,300mに花畑と湿原が広がります。6月にはチングルマ等が見ごろを迎えます。



＜四季美湖＞

四季美湖は森吉山の山麓にあるダム湖でカヤックやSUPの体験が可能です。四季美湖畔公園では森吉山の景色を望みながらダムを一望できます。

9. 周辺観光情報



＜白糸の滝&桃洞溪谷＞

複数の滝や溪谷が楽しめるのもこのエリアの魅力です。

白糸の滝は本施設から歩いて10分ほどの場所にあり、白い糸を垂らしたような姿が特徴です。



桃洞溪谷・赤水溪谷は、太平湖・小又峡上流部のノ口川源流部に位置。U字溪谷に大小の凹穴と滝が点在しています。



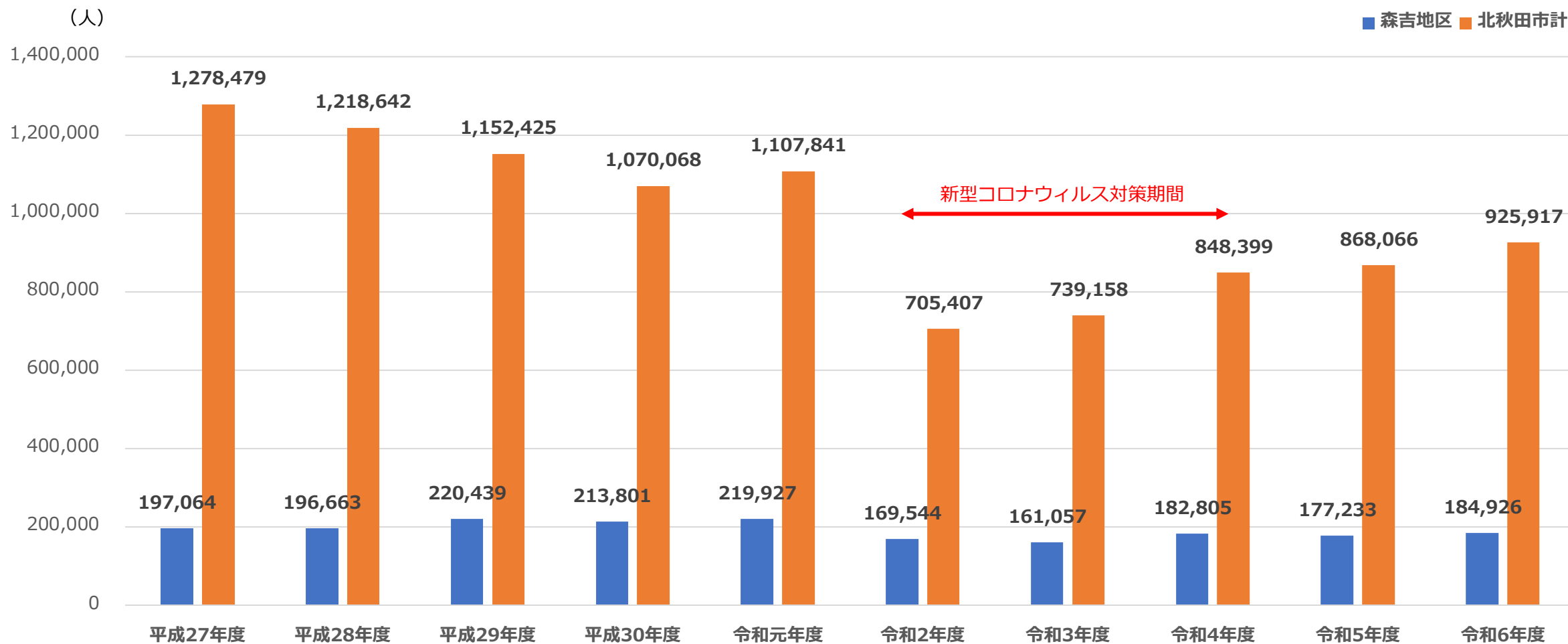
＜阿仁・マタギの里＞

森吉山の麓、家々のすぐ背後に山々が迫る独特な地形をもつ阿仁地区は、マタギ発祥の地と言われています。



10. 観光客数推移

北秋田市全体の観光客数は回復傾向にあります。
インバウンドがコロナ禍前の1.8倍に増える等、森吉山地区の回復も見えてきています。



1 1. その他

1. 本施設周辺地域のポテンシャル

・ 国立・国定公園化の動き

本施設を含む森吉山地域は、現在の県立自然公園から、国立・国定公園の新規指定・大規模拡張候補地となっています。今後、国立・国定公園化が実現した場合は、より一層の保全管理が進み、市内外への認知度向上が期待されます。

・ マタギ文化やジビエなどの独自コンテンツ

森吉山に位置する阿仁地域は、狩猟文化「マタギ」発祥の地とされています。マタギ文化やジビエなど地域ならではの魅力を活かした独自コンテンツの企画・提供が可能です。

・ モンベルとの連携

北秋田市は令和5年に株式会社モンベルと包括協定を締結しました。それによって、様々なアクティビティ体験イベントの開催や魅力発信が進められています。

2. 留意点

- ・ 本施設は積雪の多い地域であり冬季の誘客は困難であることが想定されるため、冬の期間は休館とすることを考えています。
- ・ 本施設までは道路の通行が通年可能ですが、例年、大館・鹿角方面へ抜ける県道比内森吉線は冬季通行止めが予定されています。